

チョン・キョンファ Special Interview

アジアの至宝チョン・キョンファ

韓国でのシンフォニア独占インタビューが実現!

目前に控えるザ・シンフォニーホール公演へ向けた想いを語る!

取材協力/Gana Art Center

Kyung-Wha Chung Special Interview



まな問題
にぶつか
り、乗り越
えなくては
ならない
ことが多
かったが、

こうしてふたりのデュオは始
まった。もちろん当初はさまざ
まな問題
にぶつか
り、乗り越
えなくては
ならない
ことが多
かったが、

「私はすぐにケヴィンと一緒に演
奏しないかと声をかけたので
す。でも、彼は「自分はショパン
のスペシャリストで、弦楽器と
共演したことはないのでは」と、最
初は断られてしまいました。し
かし、すぐにでも、あなたと一緒に
演奏できるのはとても光栄な
ことですし、挑戦してみたい」と
いつてくれたのです」

から多くの偉大なヴァイオリニ
ストに師事しているが、いずれの
恩師も常に学びの精神を大切
にすることを教えてくれた。そ
れゆえ、「演奏家は生涯、学び続
けなければならぬ」と明言す
る。「ベートーヴェンの作品は演
奏することに新しい発見があ
り、学び続けることの重要性を
私たち演奏家に突き付けてき

練習を重ねることで音の融合
を図っていった。
「今回の日本公演のベートー
ヴェンの3作は、いまだから演
奏できる作品です。ベートー
ヴェンのヴァイオリン・ソナタは
両楽器が完璧に融合しなければ
いい演奏は生まれません。私
たちは200年以上前のベ
ートーヴェンの作品を現代の聴衆
へと近づけるため、その中間の
時代に位置するウェーベルンの
作品を加えることにしました。
ウェーベルンの4つの小品は、
永遠、闘い、あきらめ、勇気とい
う感情が各曲に込められ、これ
らはベートーヴェンのソナタにも
共通項を見いだすことができま
す。まさにベートーヴェンと現代
に生きる私たちをつなげる役割
を果たしています」

チョン・キョンファ
ヴァイオリン・リサイタル 2015

発売中

[ヴァイオリン] チョン・キョンファ [ピアノ] ケヴィン・ケナー

ベートーヴェン：ソナタ 第5番 へ長調 op.24「春」

ソナタ 第7番 ハ短調 op.30-2

ウェーベルン：4つの小品 op.7

ベートーヴェン：ソナタ 第9番 長調 op.47「クロイツェル」

2015.4.20(月) 7:00PM

SS 12,000円 S 10,000円 A 7,000円 B 5,000円

[ご予約] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[ご予約・お問い合わせ] エスビーエス 06-6204-0412

[主催] プリマヴェーラ・アーツ / エスビーエス / ザ・シンフォニーホール

ます。ケヴィンと私はいま集中
的に練習を行い、日本公演に備
えています。今後他の国でもこ
のプログラムを組む予定で
すが、まず日本で演奏します。私
たちの音の対話を存分に楽し
んでください」

(伊藤よし子)



春のこどもコンサート



The Symphony Hall イメージキャラクター2015
マエストロ コール Masha Cor

日差しがぽかぽか、暖かい春に開かれる子供コンサート。
赤ちゃんから、おじいちゃん、おばあちゃんまで家族みんなで来よう!!

発売中 大阪交響楽団 0歳児からの光と映像で楽しむオーケストラ Vol.2

帰ってきま〜す! 「天国と地獄」や「ドレミの歌」など、誰もが一度は聞いたことのある名曲を、大迫力のフル・オーケストラのサウンドでお届け。おんがくりズムあそびコーナーでは楽器が奏でる音色に合わせて手や体を動かして大はしゃぎ! 思わずため息が漏れてしまう、ステージを包み込むプロジェクション・マッピングの光と映像の演出も必見です。そして今回、プロの楽団メンバーたちが織りなす音色を、自由自在に操る指揮者体験コーナーも! (体験者の選出は抽選となります) お馴染みのお兄さん・お姉さん

こと、新井宗平さん・山本かずみさん
にリードされ、全体全身で音楽を楽しむ盛りだくさんの1時間! 家族みんなで心に残る時間を過ごしてください!



【出演】寺岡清高(音作指揮者) 【歌のお兄さん】新井宗平
【歌のお姉さん】山本かずみ 【音楽家】大阪交響楽団

オフエンバック: 「天国と地獄」より「カンカン」
アンダーソン: 「踊る子猫」(指揮者体験コーナー(抽選))
おんがくりズムあそびコーナー(ドレミの歌)
J・シュトラウスII: 「ワルツ「春の声」」ほか

2015.4.2(木) 午前の部 11:00AM / 午後の部 3:00PM

おとな ¥2,000 A ¥1,500 B ¥1,000 こども ¥1,000 A ¥500

【ご予約 お問い合わせ】ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

【主催】一般社団法人 大阪交響楽団 / ザ・シンフォニーホール

本格的なクラシック音楽を、子供から大人まで一緒に堪能する「0歳児からの光と映像で楽しむオーケストラ」。昨年秋、大好評となったステージが、いよいよ



発売中 0歳からの 栗コーダーカルテット

た音の世界に包まれる至福の時間。栗コーダーカルテットがお届けする、大人から子供までのんびりと楽しめる春のコンサートをご堪能ください!

【出演】栗コーダーカルテット

小曲曲「ピタゴラスイッチ」 「みかんの花咲く丘」
リンゴトウ「おおかんといっしょ」より
帝国のマーチ(ダンス・ヘイダーのテーマ)
アイネ・クライネ・ナハトムジーク 第一楽章 ほか

2015.4.17(金) 2:00PM

おとな 2,000円 こども(0歳児から小学生) 1,000円

※乳幼児のお子様(お膝の上でも)必ず保護者を同伴ください。

【ご予約 お問い合わせ】ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

【主催】栗コーダーカルテット / ザ・シンフォニーホール



NHKの教育番組「ピタゴラスイッチ」でお馴染みの栗コーダーカルテット。独特の「ゆるい」音色と、心の中に気持ち良

デューク エイセス 伝説の歌声がザ・シンフォニーホールに響き渡る!

結成60周年記念 デューク エイセス コンサート 感謝還暦

優先予約
3/21(土)
一般発売
3/23(月)



誰が知る名曲をデュークと一緒に歌っていたら、コーナーを設けます。ステージと客席が一体となり大いに盛り上がることは必定。

【コーラス】デューク エイセス

【スペシャルゲストシンガー】真奈尚子

1部: デューク エイセス コンサート

2部: 大ヒット曲をデューク エイセスと一緒にみんなで歌おう

2015.8/1(土) 2:00PM

A 5,000円 B 4,000円

3/21(土) 優先

3/23(月) 一般

【ご予約】ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

【ご予約 お問い合わせ】エス・ビー・エス 06-6204-0412

【主催】エス・ビー・エス / ザ・シンフォニーホール

歌い上げたCMソングも1,000曲に及びます。遠くへ行きたいメロデー(遠くへ行きたい、時代おくれの酒場、岬めぐり、風が消してゆく、中央フリーウェイ、いい日旅立ち、無縁坂、少年時代)も楽しみのひとつ。

1955年のコーラスグループ結成以来、60年にわたる黒人霊歌、ジャズ、日本の歌シリーズなど5,000曲に及ぶレパートリーを紡いできたデューク



伝統とは一線を画した、今、
最も自由にベートーヴェンの魂に近づく演奏

HJリム Interview

ピアノ・リサイタル

4大ソナタ～疾風怒涛の ベートーヴェン

優先予約: 3/21(土) 一般発売: 3/22(日)

HJ LIM Piano recital



「私は人間の魂が尊厳を持ちながら、また他人に對する敬愛を保ちながら、高い次元で自由になる状態を求め

現在最も注目を集めるピアニスト、HJリム。12歳で韓国から単身フランスへ渡り、パリ国立高等音楽院を首席で卒業した彼女は2012年、ベートーヴェンの「ピアノ・ソナタ全集」でCDデビュー。そこに収められた演奏に世界が驚愕した。それは破格のスピード感と強靱な打鍵で描かれた、まったく新しいベートーヴェンだったからだ。

「私は職業的なピアニストになろうと思ったことはありません。私にとってピアノを弾くということは、自分の魂を表現するという。それは人生の一部であり、食べたり、おしゃべりをしたりということと同じようにとても自然なことでしたから」。公演に先駆けてザ・シンフォニーホールを訪れたHJリムは、そのように語った。快活でとてもよく笑う。素顔のHJは少女の雰囲気を残した利発な女性だ。

破格のスピード感、そして強靱な打鍵に込められた多彩なニュアンス。世界を驚愕させたピアニスト、HJリムが、この夏、ザ・シンフォニーホールに登場する。

口調が熱を帯びるのは、やはりベートーヴェンについて語る時。
「私は人間の魂が尊厳を持ちながら、また他人に對する敬愛を保ちながら、高い次元で自由になる状態を求め

「悲愴」を書き上げた時、ベートーヴェンはまだ28歳の若者だった。そのことに今一番気づかせてくれるのは彼女の演奏。彼女も知らない。HJリムに会える8月が待ち遠しい。(逢坂聖也)

ソナタ第8番「悲愴」に話が及ぶと、HJはこう言う。にっこりと笑った。「ベートーヴェンの音楽は常に二つのものが戦っている。良いものと悪いもの、明るいものと暗いもの、まったく異なる二つのものが。まるで人生のようではないか?」

[ピアノ]HJリム

ベートーヴェン：4大ピアノ・ソナタ

ピアノ・ソナタ 第8番 ハ短調「悲愴」 op.13
ピアノ・ソナタ 第21番 ハ長調「ヴァルトシュタイン」 op.53
ピアノ・ソナタ 第14番 嬰ハ短調「月光」 op.27-2
ピアノ・ソナタ 第23番 変ロ短調「熱情」 op.57

2015. 8/26(水) 7:00PM 3/21(土)優先 3/22(日)一般
全席指定 3,000円

[ご予約]ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
[お問い合わせ]ART@LINKS 050-3681-1068
[主催]ART@LINKS / ザ・シンフォニーホール

吹奏楽で50年

丸谷 明夫

オーケストラで40年

坂上 弘志

50年に渡り吹奏楽界に生きてきた丸谷先生、そして40年間に渡り大フィルの打楽器奏者として活躍しながら丸谷先生を支えてきた坂上先生（ザ・シンフォニーホール館長代理）にお話を伺いました。



聞き手：喜多弘悦（ザ・シンフォニーホール取締役ゼネラルマネージャー）

写真：丸谷明夫

喜多（以下K） 丸谷先生、淀工（大阪府立淀川工科高等学校）のご指導、50年おめでとうございます。吹奏楽コンクールでは淀工を引き連れ26回も全国大会で金賞を受賞されました。

丸谷（以下M） 賞を取る事を目的にできた結果ではありません。ただ、日々、生徒達とやるべきことを必死にやってきました。結果がそうだったという事です。

坂上（以下S） それが今までずっと丸谷先生のスタイルでしたね。とにかく美しい音楽を作りたい、結果よりプロセスにこだわって日々を真剣にやりたい。そんな思いに僕も引き寄せられました。ほんとに色々ありましたね。

M 全国大会は上手くて当たり前。それを越える何かを表現しなければなりません。その何かは生徒の人格。音楽に込める思いとメッセージ、そんなものが評価されていると思います。

K そしてこの50年の功績が認められて、大阪文化賞を受賞されました。

M この賞をもらったことには感謝していますが、私がもらったことよりも、吹奏楽というジャンルがもらったことの方が意義深いんです。この賞は実績もさることながら、「旬」も大事な要素なんです。吹奏楽自体が一つの音楽ジャンルとして認められ、今「旬」と考えられるようになったことが私は嬉しい事です。

K そんな丸谷先生が今年も日本を代表するプロメンバが集まる「なにわ《オーケストラ》ウィンズ」の公演で指揮と司会をされます。

M なんて私なんかだと思います。きつ

やっ和下さいます。私自身は日頃はちゃんとできるまで時間のかかる子を相手にしていますが、一回目からちゃんと演奏されるプロとはその次のことをしっかりやらんとした演奏になってしまいます。この工夫をほんまに悩みます。そして最後に「プロの凄さ」を皆さんにお届けしています。

K それは楽しみですね、それにしても先日淀工の演奏会は4回公演で1万人、昨年のこのコンサートも満員でしたが、魅力の秘訣はなんですか？

M それはわかりません（笑）けど、やっぱり聴いていただくお客さん目線に立っているという事でしようか。

S 先日の定演も行きましたが、ほんとに聴いていて楽しい、生徒たちが舞台で生き生きしている。

M 私はやっぱり「お客さんに伝わってなんぼ」と思っています。そんな想いをお客さんも分かってくれて、楽しんで下さっている。そして、お客さんの笑顔がまた次へのモチベーションに



左：丸谷明夫 右：坂上弘志

丸谷先生が指揮・司会で登場！

なにわ《オーケストラ》ウィンズ演奏会 2015

【出演者】交響楽団奏者達

【客演指揮】丸谷明夫、米田真一

実験的2015年度吹奏楽コンクール課題曲 全曲

酒井 格：森の贈り物

バーンス：交響曲 第3番 ほか

2015.5/4(月)

【昼公演】11:00PM【夜公演】6:00PM

A 5,000円 B 4,000円 C 3,000円

【お問い合わせ】おふいすナウ naniwaow@yahoo.co.jp
(電話でのお問合せは受け付けておりません)

チケットはローソンチケットにて取扱い予定

※ザ・シンフォニー チケットセンターでの取扱いはありません。

【主催】なにわ《オーケストラ》ウィンズ

本日はありがとうございました。

なってプレーヤーも頑張れるという良いスパイラルが出来上がっているんだと思いますね。

K 私達ザ・シンフォニーホールもお客様目線を大切にしたいと考えています。そのための改革も色々行っていて参りましたが、最後にホールにもメッセージを頂けませんか？

M ここは本当に素晴らしいホールです。演奏者の演奏がホールに助けられて更に素晴らしいになります。このクラシック音楽の殿堂と言われるホールを折角、教育業界の方が運営されるんだから、これからはもっと吹奏楽の世界に、若い人たちにも門戸を開いて、そういう機会を与えてほしいと思います。

K 現在もプロ、アマ問わず吹奏楽のコンサートを増やすべく頑張っています。これからももっとと広く、多くの人たちにこの舞台上上がってもらえるように頑張ります。

富士通コンサートシリーズ

ハンブルク北ドイツ放送交響楽団



Peter Rildoud



NDR

Sinfonieorchester Hamburg

オーケストラを聴く耳が刷新され、楽曲を見直す新鮮な風が吹く。
話題のヘンゲルブロック&ハンブルク北ドイツ放送響、いよいよ大阪公演実現！

●話題の鮮烈サウンド！ヘンゲルブロック指揮ハンブルク北ドイツ放送響がやって来る。

ハンブルク北ドイツ放送響（NDR響）はこれまでヴァント、プロムシュテット、エッセンバッツ、ドホナーニらの巨匠と、ドイツ伝統の謹厳で重厚な響きを創り上げたオーケストラ。それだけに、古来の名匠として知られたトーマス・ヘンゲルブロックが2011年、この名門の首席指揮者に就任したニュースは、世界中を驚かせました。しかし就任コンサートから世界での評価は高く、2012年の日本公演でも聴衆の驚きたるや！前述の美点はそのままに、シャープな視点の加わった鮮烈なサウンドが響いたのです。彼らの演奏を体験することは、この曲にはこんな美点があったのか。実はこんな曲だったのか！という真に新鮮な感動へつながるのです！

●ヘンゲルブロック&NDR響が切り拓いたもの

人がオーケストラに抱く主なイメージ——重厚、豊潤、華麗……。こういったところでしょうか？そんなオーケストラの世界、この20年ほどの間におこった一大ムーブメントは、バロック音楽などに適用する古典的な奏法や研究の流入です。先にあげたようなオーケストラのイメージにも、俊敏、明快など

の要素が加わり、現代ではスリムでシャープなオーケストラサウンド像が台頭してきたのです。

ヘンゲルブロックがNDR響でおこしたマジックもまさにこれ。しかし、このコンビはさらに時代を超え、「未来への解答」のひとつを提出します。彼の首席指揮者就任以降、現地では集客率が20%アップを挙げた成果と人気から、昨年9月には2019年まで首席指揮者契約が延長される発表がされたのです！

●希少な演奏機会！マラー「巨人」(1893年ハンブルク稿)

今回演奏される「1893年ハンブルク稿」は国際マラー協会の最新全楽版、現行版の4楽章構成に対し、マラーが1889年のブダペストでの初演失敗後、1893年のハンブルクでの再演に際しての改訂版を復元したもので、「花の章」を加えた5楽章構成、オーケストレーションも現行とは異なり、各楽章には副題も。ソニーからリリースされたヘンゲルブロック&NDR響による世界初録音CDは世界中から大絶賛、発売前の昨年5月9日にハンブルクで彼らによる世界初演が行われました。それから1年、作曲家が悩み苦しむ過程にある、それだけに現行版にはない関心のある貴重なバージョンを、早くも日本で聴ける

チャンスです！

●評価がうなぎ上り！ソリストのアラベラ・美歩・シュタインバッツ。

メンデルスゾーンのヴァイオリン協奏曲を演奏するのは、ドイツ人の父と日本人の母を持つ、アラベラ・美歩・シュタインバッツ。ミュンヘンでかの名教師チュマチェンコに学び、数年前のシャイラー指揮ヴァントハウス管とのチャイコフスキーの協奏曲や、先日リリースされたフランクのヴァイオリンソナタのCDは、精確かつほとばしる音楽性が絶賛。ヘンゲルブロックとも数多く共演しており、その相性も折り紙付きです！

発売中

ハンブルク北ドイツ放送交響楽団
[指揮]トーマス・ヘンゲルブロック
[ヴァイオリン]アラベラ・美歩・シュタインバッツ

メンデルスゾーン：ヴァイオリン協奏曲 第1番 第2番 第3番
(ヴァイオリン：アラベラ・美歩・シュタインバッツ)

マラー：交響曲第1番 ニ短調「巨人」(1893年ハンブルク稿)

2015.6.3(水) 7:00PM

A 18,000円 B 15,000円 C 12,000円 D 9,000円

【ご予約】サ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
【ご予約・お問い合わせ】カジモト・イープラス 0570-06-9960
【主催】KAJIMOTO / サ・シンフォニーホール / 朝日放送
【協賛】富士通株式会社

Young Premium Voice vol.4

ザ・シンフォニーホールが注目する若手アーティストにスポットを当てる「ヤング・プレミアムボイス」。今回は阪田知樹をご紹介します!



©Ellen Appel-Mike Moreland/The Cilturb

阪田 知樹

Tomoki Sakata

ドイツ留学でさらなる研鑽を積む若きピアニスト、阪田知樹。こよなく愛すショパンとスクリャービンで、みずみずしい演奏を披露する。

2013年のヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールで最年少入賞に輝いた阪田知樹は、個性的なプログラムを組むことで知られる。今回はレパートリーの根幹をなすショパンと、子どものころから大好きだったスクリャービンという2大作曲家で自身の目指す音楽世界を表現する。ショパンは技巧を優先せず、あくまでも美音を追求。そしてスクリャービンは、神秘的で幻想的で夢幻的な作風を、作曲家の精神に寄り添うように演奏していく。

阪田知樹は幼いころから作曲も行っているため作曲家と体となり、あたかもその作品が生まれ出たかのような新鮮な味わいを醸し出す。そこには作曲家への敬意と愛情と、作品に対する深い探求心が息づき、聴き手に作品のすばらしさを伝える。聴き慣れた作品では新たな発見を促し、初めて耳にする作品では意外性や革新性、曲の奥に秘められた感情を浮き彫りに。若き俊英の勢いのある演奏は、聴き手の心を高揚させ、勇気づける。

(伊熊よし子)

シンフォニー・ブランチコンサート vol.4 阪田 知樹

【ピアノ】阪田知樹

ショパン: 12の練習曲 op.10 全曲 「別れの曲」「黒鍵」「革命」ほか
英雄ポロネーズ

スクリャービン: 2つの詩曲 op.32、幻想曲 ロ短調 op.28
ソナタ第4番 op.30

2015.8.27(木) 11:00AM

全席指定 2,000円

プレセミナー付プレミアムシート 3,000円(限定50席)

3/21(土)15席

3/22(日)一般

【ご予約】ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

【お問い合わせ】一般社団法人全日本ピアノ指導者協会 03-3944-1583

【主催】一般社団法人全日本ピアノ指導者協会 / ザ・シンフォニーホール

ザ・シンフォニーホール チャレンジ・コンサート

誰でもザ・シンフォニーホールという夢の舞台上で演奏できる大好評のチャレンジ・コンサート。たくさんのお申し込みをいただき、続々とプレイヤー達がステージに登場しています!そして、この夏、第5回目となるチャレンジ・コンサートの開催日程が決定いたしました!!

夏の開催
決定!

ザ・シンフォニーホール

チャレンジ・コンサート Vol.5 2015.7/30(木)



参加要項・申込方法など詳細はザ・シンフォニーホール ホームページ
(<http://www.symphonihall.jp>)の「公演スケジュール」から、参加募集
要項をダウンロードしてご覧ください。

定員に達し次第、締め切りとさせていただきます。お申し込みはお早めに!

